

平成18年6月27日

関係機関の長 殿
関係各位

鹿児島大学農学部長
前田 芳 實
(公印省略)

教員の公募について (依頼)

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
さて、このたび本学部では下記の要領により教員を公募することになりました。
つきましては、関係各位へご周知くださるようよろしくお願い申し上げます。

記

- 1 職 種 助教授1名
- 2 所 属 生物生産学科 病虫害制御学講座
- 3 専門分野 害虫学
- 4 担当授業科目 害虫学関連の講義、実験、演習等を共通教育、学部及び大学院において担当 (付記参照)
- 5 応募資格
 - ①担当専門分野における博士の学位を有する方
 - ②病虫害制御学講座の害虫学分野において優れた研究業績があり、昆虫の分類・標本管理、昆虫の生理・生態、昆虫飼育法の開発、南九州における害虫の防除法について地域と連携し、研究を強力に推進できる方。また、学生の教育・研究指導ならびに後進の指導に熱意を持って取り組んでいただける方。
 - ③年齢 40歳未満の方が望ましい
 - ④選考決定後速やかに着任できる方
 - ⑤別組織である鹿児島大学大学院連合農学研究科 (博士後期課程) において、指導教員になる資格を満たす方が望ましい。
- 6 応募書類
 - ①履歴書 (氏名、生年月日、年齢、本籍、現住所、電話・FAX番号、E-mailアドレス、高等学校卒業以降の学歴、学位、職歴、賞罰、海外出張および研修・学術調査、パスポートサイズの写真貼付) 1部 (市販用紙の使用可)
 - ②業績目録一覧：下記の4項目に類別し、それぞれを発表順に並べ、通し番号を付けること 1部
 - I. 学術論文 (査読制度の有無を明記、学会誌、紀要等の原著論文)
 - II. 参考資料 (研究会報、総説、調査報告等)
 - III. 著書
 - IV. 特許、その他
 - ③上記学術論文、参考資料の別刷り (コピー可) 各1部
 - ④研究上の業績の要約 (2,000字以内) 1部
注) 要約には学術論文及び参考論文の番号を引用すること。
 - ⑤着任後の教育・研究への抱負 (1,000字以内) 1部

- ⑥教育(研究・技術指導等を含む)上の実績(1,000字以内) 1部
⑦学界および社会における活動(1,000字以内) 1部
- 7 応募期限 平成18年 8月 18日(金曜日)までに必着
8 任用予定日 平成18年 11月 1日
9 選考結果の通知 平成18年 9月下旬(予定)
- 10 書類送付先 〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目21番24号
鹿児島大学農学部生物生産学科
病害虫制御学講座助教授候補者選考委員会 委員長 津田 勝男 宛
注)封筒の表面に「教員公募関係」と朱書き、電話及びFAX、E-mailアドレスも記載のうえ、簡易書留にて送付してください。
- 11 問い合わせ先 〒890-0065
鹿児島市郡元一丁目21番24号
鹿児島大学農学部生物生産学科害虫学研究室
津田 勝男
TEL:099-285-8685 FAX:099-285-8685
E-mail : tsuda@agri.kagoshima-u.ac.jp

12 病害虫制御学講座の紹介

本講座では、植物資源の生産性向上と保護のため、病原体、害虫、天敵などの分類、生態ならびに生理・分子生物学的性質を研究しています。また、病害虫を自然環境の構成要素の一つとして捉え、植物とそれらの共存を目指して積極的に利用する教育にも重点をおいています。現在の教員構成は以下のとおりです。

害虫学分野 : 津田勝男 教授
坂巻祥孝 助手
植物病理学分野 : 岩井 久 教授
中村正幸 助手

なお、鹿児島大学および同農学部の概要については本学のウェブページ(<http://www.kagoshima-u.ac.jp/>)をご覧ください。

付記

1. 担当予定授業科目

【学部】:病害虫制御学概論、害虫学、昆虫学、生物的防除論、植物生産学実験、生物化学実験、土壌学実験、植物生産学特別実験、生物生産学特別実習、欧文演習、卒業論文、植物生産学実地研修、アグリビジネス研修

【大学院修士課程】:害虫学特論、応用昆虫学特論、生物生産学特別講義、病害虫制御学特別演習、病害虫制御学特別研究

【共通教育】

2. 選考の過程で面接をお願いすることがあります。なお、その際の交通費は支給できませんので、予めご了承下さい。